

公益財団法人ヨネックススポーツ振興財団 2025年「米山稔賞」を
篠原秀典氏・小田凱人氏に授与



左より篠原秀典氏、理事長 米山勉（弊財団）、小田凱人氏

公益財団法人ヨネックススポーツ振興財団（理事長 米山勉）は、ジュニアスポーツの振興に関し貢献された個人および団体を表彰する「米山稔賞」の表彰式を2026年6月12日（金）に帝国ホテル東京にて執り行いました。2025年「米山稔賞」受賞者として、

- ・篠原秀典氏：アジアソフトテニス選手権大会日本代表男子チーム監督
- ・小田凱人氏：車いすテニス生涯ゴールデンスラム史上最年少達成の2名を表彰いたしました。

篠原秀典氏：アジアソフトテニス選手権大会日本代表男子チーム監督

◀授賞理由▶

2025年9月韓国にて開催のアジアソフトテニス選手権大会において、国別対抗、ダブルス、シングルの3種目で金メダルを獲得し、完全制覇という快挙を成し遂げられました。指導者としての情熱とたゆまぬ研究心で、日本ソフトテニス界の競技力向上と普及・発展に大きく貢献されました。

◀受賞コメント▶

「このたびは栄えあるこのような素晴らしい賞を頂きまして感謝いたします。大きな喜びとともに、指導者として身の引き締まる思いです。日本代表監督として数々の優勝の瞬間に立ち会うことが出来たことはこのうえない幸せです。選手たちの成長や情熱を見ますと、こちらが指導者として育ててもらっていると感じます。この受賞も日々努力を惜しまない選手たちのおかげであり、スポーツが出来ている環境は皆様の支えがあるからこそです。この賞に恥じないようにソフトテニスの魅力を伝え、ジュニアの心身ともに健全な育成に貢献し、今後ますます次世代に繋いでいけるよう尽力してまいりたいと思います。本日はありがとうございました。」

小田凱人氏：車いすテニス生涯ゴールデンスラム史上最年少達成

◀授賞理由▶

全仏オープン 2023、全英オープン 2023、全豪オープン 2024、パリパラリンピック 2024、全米オープン 2025 男子シングルス優勝により、四大大会とパラリンピックのすべてを制する「生涯ゴールデンスラム」を達成されました。車いすテニス史上 3 人目の快挙となり、19 歳 3 か月での達成は史上最年少の記録となりました。多くのジュニア選手に夢と希望を与え、車いすテニス競技のみならず、パラスポーツの普及・発展に大きく貢献されました。

◀受賞コメント▶

「このような賞を頂き大変光栄です。ジュニアのころから財団にサポート頂き活躍しこの賞を頂いたことを大変うれしく思います。これから色々経験し、私よりも若い世代の子供たちから、一番試合をしたい相手だと言われる存在になりたいと思っています。これまで支えていただいた方々に恩返しができるように、これからも頑張っています。本日はありがとうございました。」

[理事長挨拶] 米山勉

「日頃は財団への多大なご支援ありがとうございます。受賞者の篠原様、小田様、誠におめでとうございます。篠原様は、選手としても世界チャンピオンであり、小田様は今回のローランギャロスでの四連覇も達成され、お二人ともに素晴らしい世界チャンピオンです。米山稔賞の目的の「ジュニアの普及に貢献」に文字通りの活躍をされております。当財団は多くの夢を持った子供たちのための支援を行っており、その子供たちがのちのチャンピオンになってくれることを大変うれしく思っております。当財団は、皆様からのご協力を賜りながら、今後益々ジュニアスポーツの振興に邁進してまいりたいと存じます。どうぞよろしく願いいたします。」

安道光二氏（公益財団法人日本ソフトテニス連盟 会長）

川廷尚弘氏（一般社団法人日本車いすテニス協会 会長）

よりご祝辞を賜り、

渡邊康二氏（幣財団 顧問、公益財団法人日本テニス協会名誉副会長）

より乾杯の挨拶を頂き、お祝いの会を行いました。

弊財団は、ジュニアスポーツの振興に関する諸般の事業の推進を図り、心身ともに健全なジュニアアスリートを育成し、明るく豊かで活力に満ちた社会の実現に寄与することを目的とし、今後も尽力してまいります。